

# ■ 一最新型1.5T-MRI装置 導入一 ■

令和2年5月稼働予定

## 福島県内初導入の最新MRI機器の充実で MRI検査がさらに進化しました。

日本磁気共鳴医学会認定資格である日本磁気共鳴専門技術者による検査、  
専門医による診察・画像診断・最適な治療が可能  
(福島県内において令和2年2月現在、日本磁気共鳴専門技術者は県内5名のみ)

福島県内  
初導入



PHILIPS社製 “Prodiva 1.5T CX”

デジタルテクノロジーがもたらす妥協しない高画質

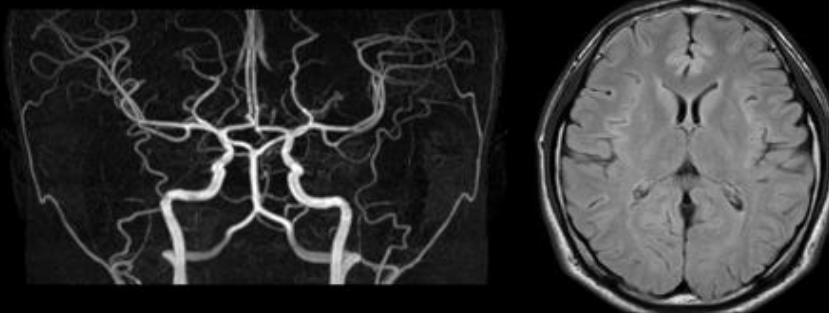
装置の進化による患者さんの負担軽減と、撮像機能の向上により疾患の早期発見と検査時間の短縮が実現

### MRI検査（磁気共鳴画像検査）とは？

MRIとは、磁気共鳴画像（Magnetic Resonance Imaging）の略で、強い磁石と電磁波を使って身体の水素原子核から発生するごく弱い電波を受信して身体の断面を撮影する検査です。MRI装置の架台の内部には強くて均一な磁場が常時発生しており、寝台に乗って架台の中に入ると、強くて均一な静磁場が全身にかかることになります。その状態で電磁波をON・OFFすることにより、電磁波を当てる前の状態に戻る水素原子核のふるまいの違いをコンピュータで解析して画像化します。放射線を利用していないため、放射線被曝の心配はありません。

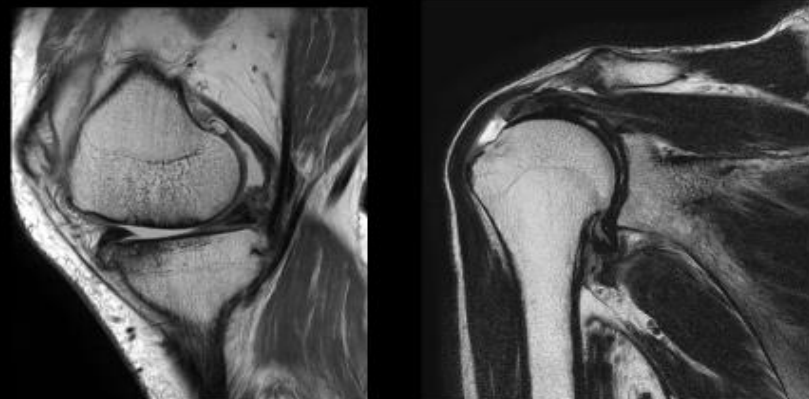
#### ▶ 頭部領域

頭頸部血管の描出が優れているため、狭窄や動脈瘤の有無を迅速に診断可能となり、高分解能撮像による精密検査も可能



#### ▶ 整形領域

脊椎や関節領域において、高分解能撮像を短時間で得られます。ヘルニア、軟骨・靭帯・半月板・筋断裂などの微細な疾患を捉えることが可能



#### ▶ 腹部領域

上腹部だけでなく女性骨盤・前立腺の検査において高分解能な画像を短時間で得られ、呼吸・体動補正技術によりシャープな画像取得が可能

